

2025「他者の痛み」特別セミナー

21世紀において『水俣病にたいする企業の責任』を読む

参加
無料

申込
不要

基調講演

『企業の責任』刊行の意義 —被害者の想いを形にする

有馬 澄雄（水俣病研究会 代表）

日時

2025年2月16日 日 13:30～17:00（13:00開場）

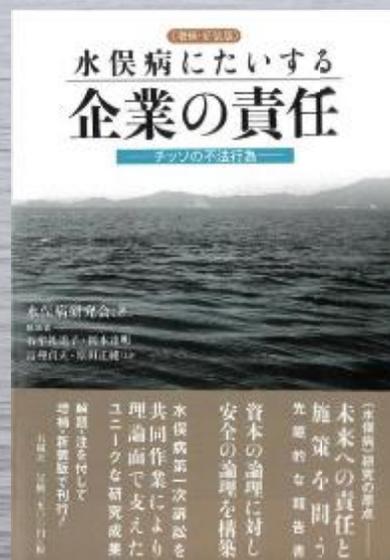
会場

熊本大学文法学部本館1階くまトヨ講義室
黒髪北地区（熊本市中央区黒髪2丁目40番1号）



「若い人たちにぜひ呼び掛けをしたいと思う。どんな角度からでもいいからこの20世紀の大事件にそれぞれの立場でアプローチし、取り組んでほしい。そうすればこの事件がいつの間にか消えてしまうということはないだろうという気がする」（富樫 貞夫 熊本大学法学部名誉教授）

NHK ラジオ第1「水俣病事件 60年 現代への問いかけ」2016年11月6日



熊本大学人社系国際研究センター・学際領域では、＜水俣病＞事件アーカイブズ研究の一環として、近現代における国内外での不慮の、唐突な、予期せぬ人災、天災によって生じた理不尽な痛みの経験について、特に「他者の痛み」の分有や共感可能性をテーマとした研究セミナーを開催してきました。今回は、＜水俣病＞事件の検証・解明に尽力してきた「水俣病研究会」が、水俣病第一訴訟（1969～1973）を支えるべく刊行した報告書『水俣病にたいする企業の責任—チッソの不法行為』（1970 初版 [発行所] 水俣病を告発する会, 2007 復刻版 [発行・制作] 熊本学園大学水俣学研究センター, いずれも非売品）を 2025 年 3 月初旬に石風社から増補・新装版として刊行するのに先だち、新たな「解題」を執筆した有馬澄雄氏（水俣病研究会代表）を講師としてお招きします。特別セミナーとして一般公開で開催し、水俣病研究会および＜水俣病＞闘争の原点のひとつともいえる本書についてご講演いただきます。また、初版本の執筆者のお一人でもある山下善寛氏にもご登壇いただきます。コメンテーター（福元満治氏・奥羽香織氏）、そして来場された方々とともに、21 世紀において『水俣病にたいする企業の責任—チッソの不法行為』を読むことの意義について考え、意見交換できる場になることを願っています。

熊本大学大学院人文社会科学部 慶田 勝彦



基調講演 有馬 澄雄氏
(水俣病研究会 代表)



執筆者講演 山下 善寛氏
(水俣病被害市民の会, チッソ OB)



コメント 福元 満治氏
(図書出版石風社 代表)



コメント 奥羽 香織氏
((一社)水俣・写真家の眼 事務局)

プログラム

司会 向井 良人 (水俣病研究会, 熊本保健科学大学)

13:30 開会挨拶 慶田 勝彦 (熊本大学)

13:40 基調講演:『企業の責任』刊行の意義—被害者の想いを形にする
有馬 澄雄 (水俣病研究会 代表)

14:20 執筆者講演:第一次訴訟と『企業の責任』—協働作業に参加して
山下 善寛 (水俣病被害市民の会, チッソ OB)

14:40 休憩

14:50 コメント

福元 満治 (図書出版石風社 代表)

奥羽 香織 ((一社)水俣・写真家の眼 事務局)

15:20 対談:これからの協働に向けて + フロアディスカッション

16:50 閉会挨拶

17:00 閉会

(会場地図)

